

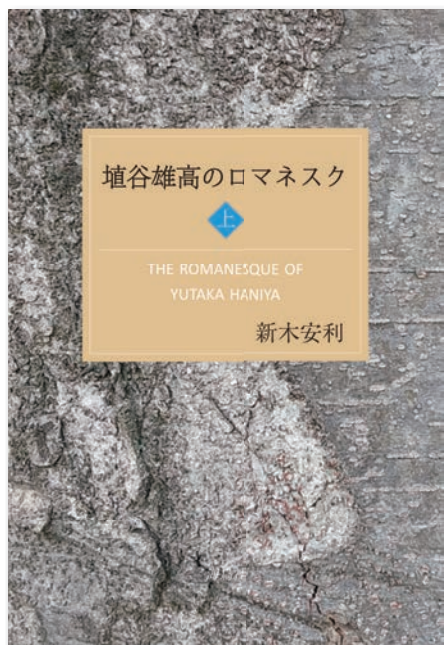
埴谷雄高のロマネスク

上

新木安利著

《ロマネスク。

それは絶望の反語なるか。》



◆目次◆

- 第1章 もの静かな黙った子供
- 第2章 薔薇、屈辱、自同率
- 第3章 『近代文学』創刊
- 第4章 私語する死霊たち

- ▼『死霊』自序
- ▼「一章 癡狂院にて」
- ▼「二章 《死の理論》」
- ▼「三章 屋根裏部屋」
- ▼「四章 霧のなかで」

50年余の思索の果てに、
未完のまま屹立する戦後文学最大級の巨編『死霊』。
その思想の核心と壮大な構想へと分け入る、
埴谷文学読解の新たな挑戦。

新木安利 (あらき・やすとし)

1949年、福岡県椎田町(現・築上町)に生まれる。北九州大学文学部英文学科卒業。元図書館司書。1975年から松下竜一の『草の根通信』の発送を手伝う。2024年、逝去。

【著書】『くじら』(私家版、1979年)、『宮沢賢治の冒険』(1995年)、『松下竜一の青春』(2005年)、『サークル村の磁場』(2011年)、『田中正造と松下竜一』(2017年)、『石原吉郎の位置』(2018年)、『石川啄木の過程』(2019年)、『遠藤周作の影と母』(2022年、いずれも海鳥社)

【編著書】前田俊彦著『百姓は米を作らず田を作る』(海鳥社、2003年)、『動き草の根 松下竜一追悼文集』、(草の根の会編・刊、2005年)、『松下竜一未刊行著作集』全五巻(海鳥社、2008年~2009年)

ご注文は海鳥社 **FAX092 (272) 0121** または **TEL092 (272) 0120** まで

四六判／並製／368頁／定価(本体2600円＋税)

※返品はフリー入帳

取扱取次 ▶ トーハン／日販／地方・小出版流通センター／楽天BN／きんぶん図書

書店番線印	注文冊数	ご担当者印	新木安利著 埴谷雄高のロマネスク
			定価(本体2600円＋税) ISBN978-4-86656-202-5 C0095